

第 17 回 細胞生物学ワークショップ 応募要項

「蛍光顕微鏡トレーニングコース1 一初級から中級一」

主催:大阪大学大学院 生命機能研究科グローバル COE プログラム
北海道大学 光イメージング研究連携推進プロジェクト
独立行政法人情報通信研究機構 未来 ICT 研究所

2011 年 8 月 8 日(月)ー 13 日(土)

開催場所:独立行政法人情報通信研究機構 未来 ICT 研究所

受付日:2011 年 6 月 13 日ー6 月 29 日(必着)

申し込み方法:下記の「応募内容」を、下記の「申し込み先」に e-mail でお送り下さい。Subject 欄に「阪大 COE 細胞生物学ワークショップ参加申し込み」と明記下さい。FAX でも受け付けます。

応募対象と募集人数:

全国の大学院博士後期課程の大学院生 約16名
ポスドク・教官など 約4名

これ以上の応募があった場合には、応募締め切り後に選抜を行います。採択・不採択の結果は、7 月 1 日に e-mail にて連絡します。

参加費:

大学院生5万円(宿泊・食事)、その他8万円(宿泊・食事、受講料3万円)
(経費免除もあります。詳しくは応募内容3を見て下さい)

- ・ 参加費は期間中の宿泊および食事を含みます。
(8月7日ー12日の6泊、および8日の朝食から13日の昼食まで)
- ・ 交通費:居住地と開催地間の交通費は受講者の負担です。
- ・ 大学院生は可能な限り指導教官の公費負担をお願いします。
- ・ 教科書として共立出版「生細胞蛍光イメージング」(定価 6300 円)を使います。その費用は、参加費には含まれません。すでに本を持っている場合は、新たに購入する必要はありません。購入を希望する場合は、共立出版社に「細胞生物学ワークショップの参加者」であることを連絡すれば、ワークショップ特別価格(2割引)で購入することができます。ワークショップ特別価格での購入の詳細は、参加者が決定した段階で、各自に連絡します。

応募内容:

1) 個人情報: 名前(ふりがな)

所属(〇〇大学大学院〇〇学研究科、〇〇学研究室など)

学年(博士後期課程〇年、一貫性博士課程〇年など)

性別(ホテルの部屋割等のために必要)

連絡先(所属の住所、電話番号、FAX 番号、E-mail address: E-mail

address は必ずお書き下さい)

2) 指導教官(名前、職名、電話番号、E-mail address: 電話番号は必ずお書き下さい)

3) 経費の免除を希望するか

(指導教官から公費補助が得られない場合や震災の影響で経費負担が困難な場合)

希望する・希望しない(いずれかを選択)

(希望する場合、指導教官からの推薦書または理由書を添付)

免除が認められなかった場合、

有償で参加を希望する・参加しない(いずれかを選択)

4) 蛍光顕微鏡の使用経験(顕微鏡機種、経験年数、目的、頻度など)

5) 現在の研究対象(例: 培養細胞、ショウジョウバエ、酵母など)と、研究内容を簡単に。

6) なぜ、このワークショップ受講を希望したか(400字程度)

7) このワークショップで修得したい技術

8) 大学院終了後の進路希望(差し支えない範囲で)

申し込み先:

細胞生物学ワークショップ事務局(高村)

〒651-2492 神戸市西区岩岡町岩岡588-2

(独)情報通信研究機構 未来 ICT 研究所 生物情報グループ

Fax: 078-969-2249 (Tel: 078-969-2240)

E-mail: cbws@ml.nict.go.jp

=====
第 17 回細胞生物学ワークショップ

蛍光顕微鏡トレーニングコース1 一初級から中級一

開催日程: 2011 年 8 月 8 日(月)-13 日(土)

開催場所:

独立行政法人 情報通信研究機構 未来 ICT 研究所
連携:大阪大学大学院 理学研究科 細胞機能構造学
(651-2492 兵庫県神戸市西区岩岡町岩岡588-2)

目的:バイオイメージング技術習得のためのワークショップ。生きた細胞内の生体分子のダイナミクスを解析するのに必要な、蛍光顕微鏡の基礎と方法論について講義と実習を行う。最先端の蛍光顕微鏡装置を実際に使用した実習を行い、細胞の扱い方、装置の使い方、画像データの取得・処理法を修得することを目的としている。

主な内容:蛍光顕微鏡の基礎、蛍光色素、細胞への蛍光色素の導入方法、生きた細胞の観察方法、wide-field 蛍光顕微鏡を用いた time-lapse 観察、共焦点顕微鏡を用いた time-lapse 観察、FRAP と FLIP 法、photoactivation による細胞内分子移動度の測定、高速イメージング。

講師:

原口徳子(情報通信研究機構、大阪大学大学院理学研究科)
平岡泰 (大阪大学大学院生命機能研究科、情報通信研究機構)
金城政孝(北海道大学大学院先端生命科学研究所)
永井健治(北海道大学電子科学研究所)
木村宏(大阪大学大学院生命機能研究科)
和田郁夫(福島医科大学生体情報伝達研究所)

受講対象:主に大学院後期課程の学生を対象として 16 名程度、ポスドク・若手研究員を4名程度。大阪大学の学生でなくても、応募できます。

応募要項:以下の web site をご覧下さい。

細胞機能構造学 HP:<http://www-karc.nict.go.jp/w131103/CellMagic/index.html>

大阪大学大学院生命機能研究科HP: <http://www.fbs.osaka-u.ac.jp/>

北海道大学大学院生命科学院 HP:<http://www.lfsci.hokudai.ac.jp/gakuin/news/index.html>

特記事項:

このコースの参加者は、秋から冬にかけて開催予定の第 18 回細胞生物学ワークショップ 蛍光顕微鏡トレーニングコース2ー中級から上級ー(主催:北海道大学、担当:金城政孝、永井健治)へ、優先的に参加できます。第 18 回細胞生物学ワークショップの内容は、光学系設計・組み立て、FRET 測定、蛍光相関分光法(FCS)、蛍光相互相関分光法(FCCS)、2 光子レーザー走査顕微鏡などを予定。

主催:大阪大学大学院 生命機能研究科グローバル COE プログラム
北海道大学 光イメージング研究連携推進プロジェクト
独立行政法人 情報通信研究機構